

# まけるな35

大久保北中学校 35 回生  
学年通信 NO32  
2020年10月23日(金)

## ○文化祭 各クラスの取り組みの様子



体育館のステージでは、昨年より生徒間の距離をとっています。



文化委員を中心に今日の練習内容を確認



マスクをしてパート練習



練習の合間にリラックス



4組の学級実行委員会

学級練習の様子を巡回していると、1年近く合唱の取り組みから遠ざかっているのに、「どの学級も工夫して、頑張っているなあ」と感じます。今から本番がとても楽しみです。28(水)までの限られた練習の中、さらにみんなで協力していきましょう。

## ○まだ先のことですが…

### 「大学共通テストに教科「情報」導入案 2024 年度から」

(朝日新聞 2020年10月21日付)

2024 年度以降に行われる大学入学共通テストの出題について、大学入試センターが新たな教科「情報」を新設し、現在の6教科30科目を7教科21科目に見直す素案をまとめた。センターは大学や高校の意見を聞いた上で、今年度内に公表する方針が関係者への取材でわかった。

共通テストは大学入試センター試験に代わり、来年1月に始まる。

22 年度からの高校の新しい学習指導要領では「情報Ⅰ」のほか、日本と世界の近現代史を学ぶ「歴史総合」、自然環境や防災を学ぶ「地理総合」などが必修になる。このため、センターは新指導要領で学び始める現在の中2が高3になった時に受ける24年度とそれ以降の共通テストの出題見直しを検討してきた。情報については、AI(人工知能)時代に対応した人材育成のため、24 年度実施からの出題検討が促されていた。素案では、国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語の6教科に加え、情報の新設を検討。コンピューターの仕組みやプログラミングを学ぶ「情報Ⅰ」を出題範囲とした。コンピューターで試験を行う CBT については環境整備が必要とし、24 年度はマークシートなどでの実施を検討中という。

☆君たち現在の中学2年生は、いろいろな教育制度の転換点となる学年です。学年通信15号で「高等学校普通科の再編検討」という動きを掲載しました。今回は、大学共通テストの出題がこの学年から変更になる可能性が高いという情報です。

ただ、どんな制度やしきみになると、「毎日の授業を大切に、真面目に努力して実力をつけること」が大切なのは変わりありません。

## ○自主学習ノート 集計

※10月22日まで

通算500冊目は

くん でした。

くんには、これからも自主学習ノートをもっとしてもらうために、ノート1冊を進呈します。さあ、次のキリ番「1000冊目」は誰？

☆学年全体での終了冊数 507冊！